

教育用NXT ソフトウェアにおける EOPDセンサの環境設定

○免責事項

本資料に掲載する情報については、注意を払っていますが、その内容について保証するものではありません。株式会社アフレルは本資料の使用ならびに閲覧によって生じるいかなる損害にも責任を負いかねます。また、本資料の情報は予告無く変更される場合があります。

※この資料は、主に <http://www.hitechnic.com/> を参照して作成しています。
※各製品名及びサービス名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

作成日：2010/02/22

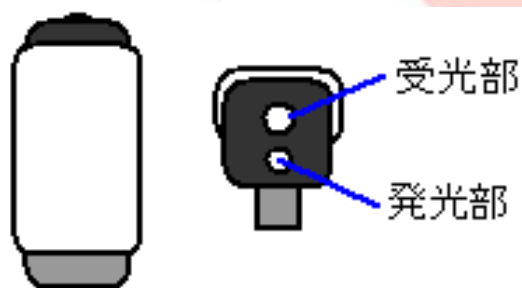
【動作環境】 (2010年2月22日現在)

- ハードウェア
 - 教育用レゴ マインドストームNXT
 - HiTechnic社製 EOPDセンサ (EOPD Sensor)

 - ソフトウェア
 - 教育用NXT ソフトウェアver2.0
 - HiTechnic社製 EOPDセンサブロック用プログラム
- ※本資料に基づいて、環境設定を行っても、教育用NXT ソフトウェアver2.0のデータロギング機能へのブロックは追加されません。

「EOPDセンサとは」※1

- HiTechnic社製 EOPDセンサは、光の信号を使って距離を検出するセンサです。「EOPD」とは「Electro Optical Proximity Detector」、電気的光学的な近接センサという意味です。
- EOPDセンサは1秒間に300回検出できます。
- EOPDセンサには標準用と長距離用とで2種類の感度があります。標準用の感度では約6インチ(15cm)まで、長距離用の感度では約8インチ(20cm)まで検出できます。
- NXTの入力ポートに標準のケーブルで接続して使用します。

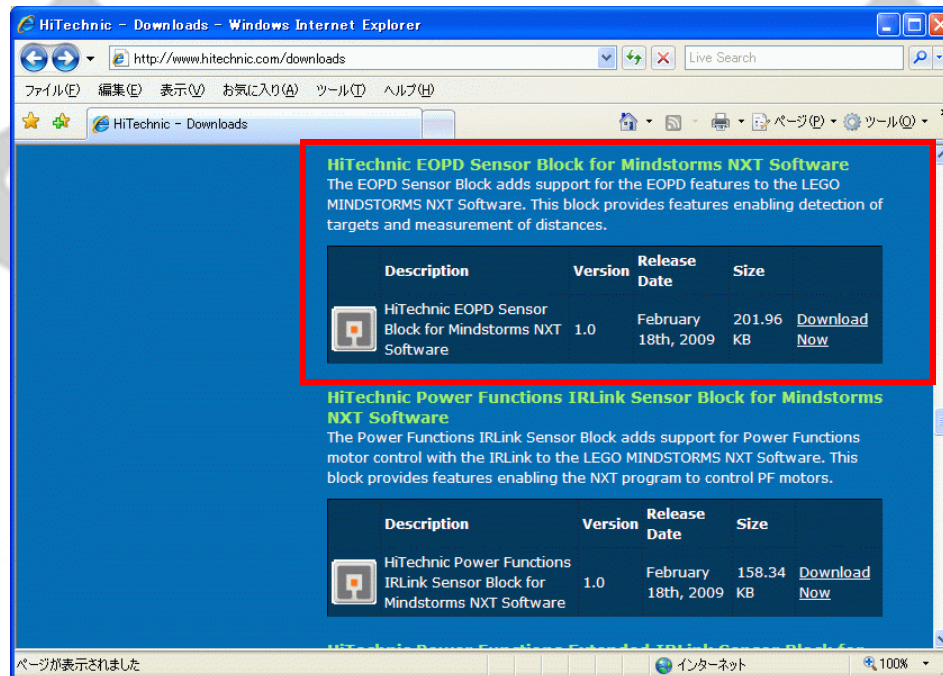


※1

HiTechnic Products社のHPより引用しています。
<http://www.hitechnic.com/>

HiTechnic EOPDセンサブロックのインストール

- HiTechnic社のEOPDセンサを使用するために、専用のセンサブロックをインストールします。
- HiTechnic社のHPから、EOPDセンサブロックをダウンロードします。



- <http://www.hitechnic.com/> のDownloads から、HiTechnic EOPD Sensor Block for Mindstorms NXT Softwareを探します。

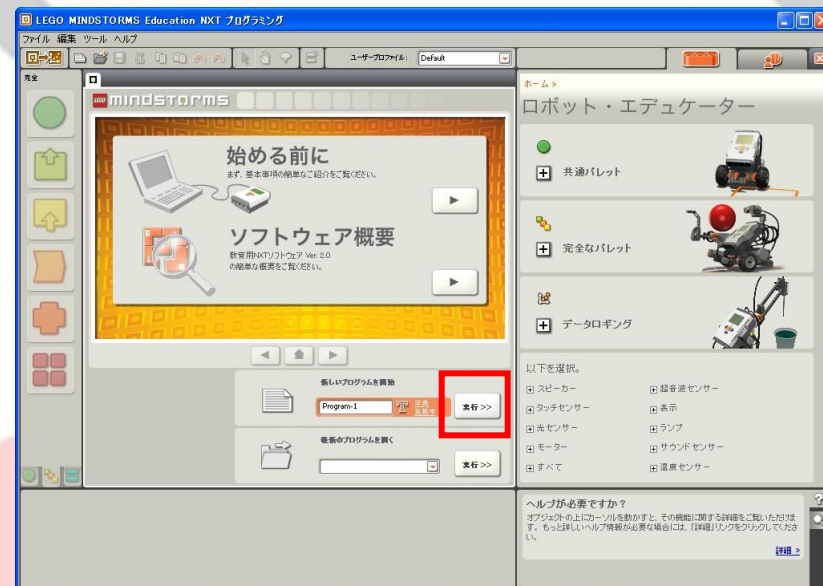
- ダウンロード画面では、ユーザ名とメールアドレスを登録して、ダウンロードを行います。HiTechnic社からのニュースやソフトウェアのアップデートに関するメールを受信しない場合には、チェックをはずして、Download Nowボタンをクリックします。
- EOPD_Sensor.zipというファイルがダウンロードできます。
- このファイルを展開すると、以下のようなフォルダとファイルが作成されます。

EOPD Sensorフォルダ
 HiTechnic License Agreement.txt
 Read Me (EOPD Sensor Block).txt

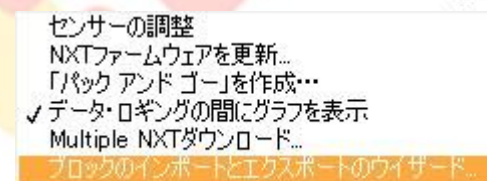


- HiTechnic EOPDセンサブロックのインストールには、管理者権限が必要です。

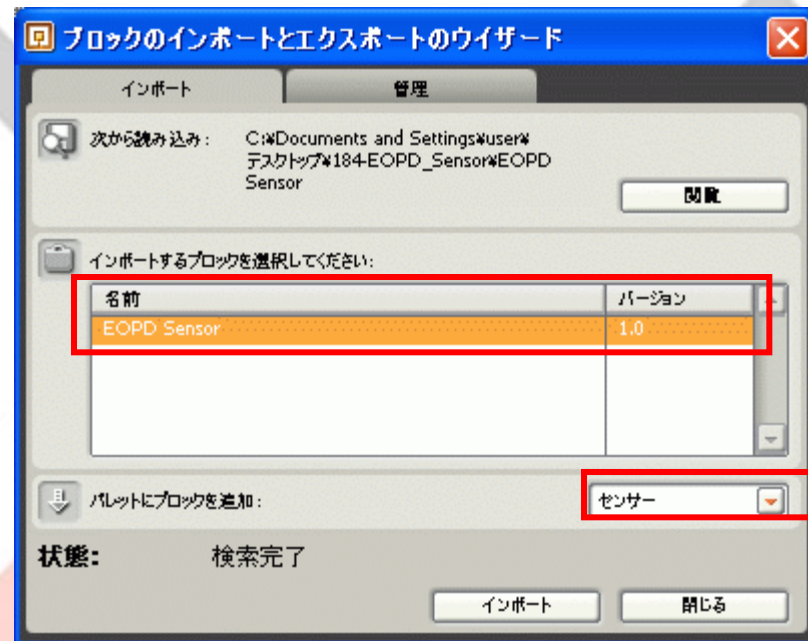
- 教育用NXT ソフトウェアver2.0を起動し、「実行」ボタンを押してください。



- メニューの「ツール」から「ブロックのインポートとエクスポートのウィザード」を選択します。



- ブロックのインポートとエクスポートのウィザード画面で、「閲覧」ボタンを押して、先ほど解凍してできたフォルダを選択すると、インポートするブロック一覧が表示されます。インポートするブロックを選択します。
- インポートするブロックは、「EOPD Sensor」を選択します。インポートを行うパレットは、「センサー」を選択します。



- 教育用NXT ソフトウェア ver2.0を終了して、再起動してください。
追加したセンサが表示されていればインストールは完了です。

